

【競争参加者様へ：留意点】

ブレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

2022年12月28日 更新

質問者記入欄					JICA記入欄	
公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2023年1月11日	22a00812000000	スリランカ国起業とビジネス、リーダーシップ及びネットワークの強化を通じた女性の経済的エンパワメント促進プロジェクト	ガバナンス・平和構築部 ジェンダー平等・貧困削減推進室	「女性の経済的エンパワメント」、「市場調査」、「食品加工」、「デジタルマーケティング」それぞれの想定する業務内容および求められる専門性は何になるでしょうか。	<p>現段階では以下の想定をしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「女性の経済的エンパワメント」…本事業が単なる経済的エンパワメント案件ではなく、ジェンダー視点に立って女性のエンパワメントを推進する事業であることを念頭に置いて、女性のビジネス支援のための能力強化、ネットワーク促進、女性省体制整備等を実施する。求められる専門性の例は、女性のビジネス支援、ジェンダー、ビジネス／産業振興、起業家支援等。 ・「市場調査」…パイロット事業の対象女性／女性グループのビジネスの市場、取引先や販売方法を多様化するために、市場調査や、連携候補となる企業や団体、リソースの調査を行う。ここで言う連携とは、パイロット事業対象への研修（例：企業が求める商品の基準・スペックについて、オンライン販売プラットフォームへの参入方法）や、将来的には取引先になり得る企業と対象女性／女性グループを繋ぐことを想定している。求められる専門性の例は、民間企業連携、マーケティング、販路拡大等。 ・「食品加工」…農村部のリソースの大きな部分を占める農作物に付加価値を加え、市場で求められる商品として販売するための加工技術を指導する。求められる専門性の例は、食品加工、食品衛生、パッケージング等。 ・「デジタルマーケティング」…パイロット事業の対象女性／女性グループのビジネスの販路拡大に向けて、デジタルを活用した販売やマーケティングを推進すべく、活用できるデジタル技術の提案・導入や、それに関連した対象女性／女性グループの能力強化（デジタルリテラシーの向上を含む）を行う。求められる専門性の例は、DX（Digital Transformation）、オンライン販売、マーケティング等 	2022年12月28日
2023年1月11日	22a00812000000	スリランカ国起業とビジネス、リーダーシップ及びネットワークの強化を通じた女性の経済的エンパワメント促進プロジェクト	ガバナンス・平和構築部 ジェンダー平等・貧困削減推進室	【年月合計】49.0人月（現地42.0人月、国内7.0人月）とありますがこれは第一期と第二期通して（2023年4月3日～2027年5月31日）の人月と理解してよろしいでしょうか。	はい、ご理解の通り、全期間を通して49.0月です。	2022年12月28日
2023年1月25日	22a00507000000	全世界行政分野における包括的な支援アプローチの実証研究（プロジェクト研究）（国内業務主体）	ガバナンス・平和構築部 ガバナンスグループ	【業務担当分野】に、協力方針作成とありますが、こちらは具体的にはどのような経験があれば、協力方針策定ととらえていただけるのか、ご教示いただけますでしょうか。例えば、プロジェクト研究、情報収集・確認調査などの各種調査などにおける提言は、協力方針作成と取られるのでしょうか。	プロジェクト研究、情報収集・確認調査での提言作成は、協力方針策定の経験として考えております。	2022年12月28日
2023年1月25日	22a00507000000	全世界行政分野における包括的な支援アプローチの実証研究（プロジェクト研究）（国内業務主体）	ガバナンス・平和構築部 ガバナンスグループ	現在、比較研究の対象国は、バングラデシュ、モンゴル、コートジボワールとなっております。これらの国を比較対象として選定した背景または基準などをご教示いただけますでしょうか。	<p>各国固有の行政機構に影響を与える要因が支援アプローチの検証の際に重要となることから、政治体制、政策志向、歴史的背景等、異なる特徴を有する国を選定しています。また地域的バランス、JICA支援実績有無、その他特徴（紛争影響国）等の要素も考慮しています。なお、比較研究の対象4か国目については、公示において候補となる国を提示し、その中から選んでプロポーザルにおいて提案いただく予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●バングラデシュ: 行政の透明性・説明責任の強化や地方行政における計画策定・予算執行の能力強化について協力実績があり、協力の知見や教訓を抽出する対象として適切。 ●モンゴル: 社会主義からの体制移行国であり、中央集権的な特徴を有する。体制移行から続く行政改革の取り組みをケーススタディとして取り上げることにより、体制移行国への支援アプローチの検証を試みる。 ●コートジボワール: 内戦終結後、国家の統治機能・行政サービス提供機能の回復が大きな課題。JICAが平和構築を目的とした行政能力強化支援を実施中であり、紛争影響国への行政支援アプローチを検証するうえで対象国に含める。 	2022年12月28日